

# ごみからの 火災に要注意!



分別がされていなかったため、ごみの収集中に火災が発生した事例

## スプレー缶による火災

スプレー缶には内容物として、危険物が使用されているもの、可燃性ガスが噴射剤として使われているものも多いため、周囲の火気に注意した上で、使用方法をよく読んでお使いください。

また廃棄されたスプレー缶による火災も起きています。廃棄する際は分別方法を守ってごみを捨てましょう。

昭島市では、スプレー缶は「資源」となっています。詳しくは昭島市役所のHP (<https://www.city.akishima.lg.jp>) でご確認ください。

## リチウムイオン電池による火災

モバイルバッテリー、スマートフォン、ノートパソコンなどに使用されているリチウムイオン電池などの小型充電式電池による火災も近年増加しています。充電中・使用中の出火も多くありますが、不燃ごみに混ざって出され、収集車の中で押し潰されたことにより、充電式電池内で短絡を起こし出火した事例もあります。

昭島市では、「有害ごみ」となっていますが、一般社団法人JBRCのリサイクル協力店でも回収しています。お近くのリサイクル協力店は一般社団法人JBRCのホームページをご確認ください。

一般社団法人JBRC  
ホームページ

<https://www.jbrc.com/>



問合せ先: 東京消防庁昭島消防署予防課 (TEL042-545-0119)